

自然派くらぶ

ぽらーの11

November
2019
No.419



- 第1回きてみて会議報告
- 食の講演会報告 これからの大問題！ゲノム編集食品ってなに？
- 庄内ふれあいの旅
- 2019年度総代当選者
- 地区総代会議開催のお知らせ

第1回

きてみて会議 報告

9月30日(月)、八王子市内にて「きてみて会議」を開催。11名の組合員が参加し、理事、職員と共に意見交換しました。

皆さん、「きて、みて!」

ぽらーの



どの班も時間の許す限り話し合いました。

こうした生き生きとした活動を拡げていくために、まず、どんなことに関心があるのか

想いを存分に語る

【きてみて会議】とは組合員が望む姿や大切にしたいことを話し合い、中期計画の基になるビジョンを作る場です。計3回の会議が予定されています。最初に山本専務理事が、供給事業の現状や組合員参画の重要性について語り、これからも生協が発展していくため生協に対する率直な意見を聞かせて欲しいと述べました。

去年、有志がプロジェクトチームを結成し、庄内の生産法について学ぶため、9月に講師を招いて学習会を実施しました。商品委員会は太陽油脂とコラボしてオリジナルの石けんを開発、販売しました。

【きてみて会議】とは組合員が望む姿や大切にしたいことを話し合い、中期計画の基になるビジョンを作る場です。計3回の会議が予定されています。最初に山本専務理事が、供給事業の現状や組合員参画の重要性について語り、これからも生協が発展していくため生協に対する率直な意見を聞かせて欲しいと述べました。

去年、有志がプロジェクトチームを結成し、庄内の生産法について学ぶため、9月に講師を招いて学習会を実施しました。商品委員会は太陽油脂とコラボしてオリジナルの石けんを開発、販売しました。

【きてみて会議】とは組合員が望む姿や大切にしたいことを話し合い、中期計画の基になるビジョンを作る場です。計3回の会議が予定されています。最初に山本専務理事が、供給事業の現状や組合員参画の重要性について語り、これからも生協が発展していくため生協に対する率直な意見を聞かせて欲しいと述べました。

去年、有志がプロジェクトチームを結成し、庄内の生産法について学ぶため、9月に講師を招いて学習会を実施しました。商品委員会は太陽油脂とコラボしてオリジナルの石けんを開発、販売しました。

こうした生き生きとした活動を拡げていくために、まず、どんなことに関心があるのか

想いを存分に語る

【きてみて会議】は、自然派くらぶのファン

として感じていることを語りました。発表者が「うまくまとめられていて、菊地理事長が「今日は皆さんの意見を聞かせていい」と躊躇していると、菊地理事長が「今日ただく会議なので、まとめる必要はないですよ」とすかさずフオロー。「次回はこの会議の意見と組合員から寄せられたアンケートをもとに、中長期的計画にまた一歩近づけていきましょう。これをご縁に、次回もご参加よろしくお預りします」と結び、閉会となりました。

和やかながら真剣な1時間の話し合いの後、班の代表者が内容を発表し、今日の成果を全員で共有しました。主な意見として「これからも正直な生協であつてほしい」「生活する上でそれぞれ希望はあるが、それを実現できるのが生協であつてほしい」「本当のことが知りたい・学びたい」などの意見が挙がりました。

【きてみて会議】は、自然派くらぶのファンが生協の「今・未来」を楽しく語り合う場、組合員同士がつながる場であつてほしいですね。この後2回ある会議にも期待しています。



各班から会議の成果発表。

日々の生活や生協の組合員

として感じていることを語り合ったことが分かる発表でした。発表者が「うまくまとめた。発表者が「うまくまとめられないのですが……」と躊躇していると、菊地理事長が「今日は皆さんの意見を聞かせていい」と躊躇していました。

理事会（第5回）	
日時	10月7日10時より
場所	自然派くらぶ生協会議室
出席	理事10名 監事3名
* 一般報告・その他確認事項	* 2019年いちょう祭り出店の件
* 台風15号支援募金の件	* 年末年始配達スケジュールの件
* ありコーブふくしま「あいコーブまつり」視察の件	* ありコーブふくしま「あいコーブまつり」視察の件
* 組合員活動イベント「自然派ママくらぶ主催上映会」の件	* 組合員活動イベント「自然派ママくらぶ主催上映会」の件

- 四、業務報告
- * 8月度決算報告
- * 9月品群別受注概況
- * 組合員拡大報告
- 10月4日までの加入559人
- * この間の業務報告

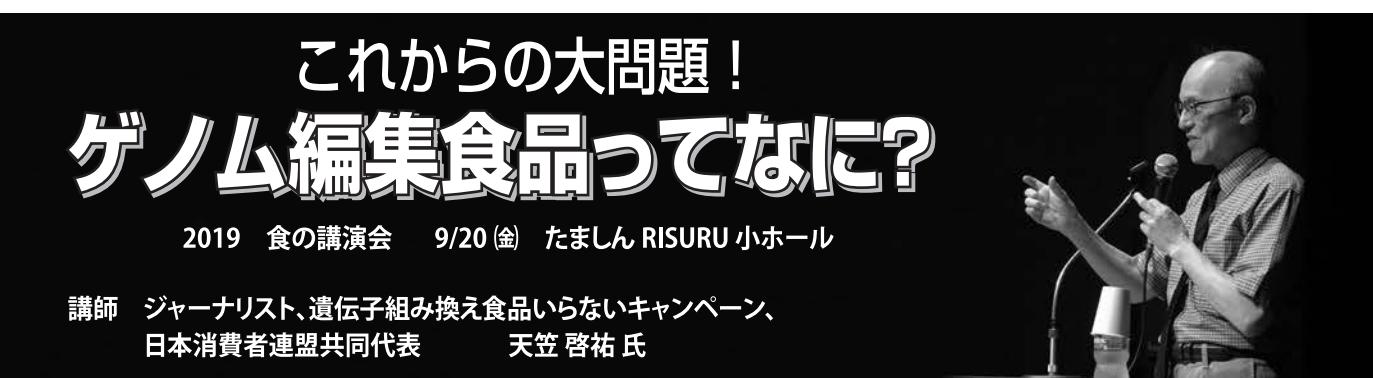
公告 2019年度総代当選者について

自然派くらぶ生活協同組合
選挙管理委員会委員長 根目澤 貴徳

自然派くらぶ生活協同組合の2019年度総代選挙において、2019年7月1日公示し立候補を受け付けたところ、無投票で以下の140名の方々の当選が決定しました。総代選挙規約第11条に基づき公告いたします。

(順不同)

〈八王子・日野区〉	長橋 則子	小山 小夜美	〈多摩西区〉	富永 瞳美
野口 悠紀子	井梅 志津子	土屋 洋子	中井 三津子	興治 可奈子
小林 稲子	博多 朋子	笹野 涼子	橋本 洋子	坂上 雅代
野村 弘子	葛西 実可	足立 留美子	奥山 数恵	下久保 雅子
若林 恭子	橋本 忍	石田 可奈子	原 浩子	
森山 由実	早川 百合子	五十嵐 明子	猪妻 なおみ	〈多摩北区〉
松島 みえ子	武井 あき子	向井 厚子	杉田 伸江	井上 陽子
金子 恵子	新納 梨恵	安藤 淳子	中埜 京子	露崎 奈津子
大棒 節子	小笠原 淑江	澤村 洋子	佐藤 茉莉	
深田 一江	板橋 のり子	池田 末扇	栗田 潤子	〈多摩中央区〉
大澤 三枝子	服部 知栄	石井 久美	北園 朝美	平木 絹枝
柳澤 信子	内田 佐知子	越中谷 泉		小林 俊子
横山 祐子	大久保佐恵子	仁科 利香子	〈多摩南区〉	朝岡 尚美
織原 径子	吉田 えり	新納 つや子	上原 いつ子	河又 和子
井部 智子	山中 律子	中山 佳子	片田 アヤ子	松山 律子
土生 恵子	新野 千絵	葛西 亜実	鶴田 芳映	宮崎 直美
岩下 優子	田代 真奈美	阿部 曜美	糸井 藤子	小林 介早子
関 朋子	藤倉 友子	山内 千尋	飯野 君惠	藤本 江里子
関根 多津子	齊藤 加代子	上條 加奈子	岡島 曜子	
染谷 和子	早川 洋子	宮本 和子	井上 美佐子	
斎藤 なおみ	田代 圭	石井 文子	佐藤 恵利子	
臼井 かつえ	白鳥 一枝	山本 直美	川畑 圭子	
長田 治子	守屋 寿々子	平井 みどり	三嶽 恵理子	
福井 房子	松崎 由貴	山口 和美	島 映子	
鈴木 光子	高橋 朋子	金子 紗知子	森川 順子	
瀬沼 幸恵	豊島 邦恵	加藤 唯	小野 みすゞ	
今野 澄子	巨銀 七重	眞下 佳奈	五太子真佑味	
簗野 和代	早川 美紀子	工藤 美保子	田上 朱美	
宮川 陽子	笠原 三知子		林 佳美	
伊藤 房子	山口 育子	〈多摩東区〉	高橋 順子	
早船 智美	大久保奈緒子	富田 千恵美	太田 聰子	
小野 智子	菊地 恵子	清水 多江子	守永 聖子	
佐藤 量子	笹野 喜美恵	田制 聰子	磯部 真弓	



これからの大問題！ ゲノム編集食品ってなに？

2019 食の講演会 9/20(金) たましん RISURU 小ホール

講師 ジャーナリスト、遺伝子組み換え食品いらないキャンペーン、
日本消費者連盟共同代表 天笠 啓祐 氏

どうとうゲノム編集食品が市場に出る日が来てしました。次々に新しいバイオ技術が生み出される中で健康な食生活を続けるためには、正確な情報を得ることが重要です。

今年の食の講演会はジャーナリストの天笠啓祐氏をお迎えしてゲノム編集食品がどういうものなのか、何が問題なのかについて伺いました。組合員・生産者・一般あわせて128名が熱心に耳を傾けました。

遺伝子組換えについて復習

20年ほど前に始まつた遺伝子組み換えは、他の生物の遺伝子を入れる技術です。実例としては

- ・ほうれん草の遺伝子を入れた豚
- ・クラゲの光る遺伝子を入れた猫
- などがあります。まるでSFですよね。でも商品化はされていませんのでどうぞご安心ください。



組合員以外の方も多数参加し、ゲノム編集食品への関心の高さが伺えました。

ゲノム編集とは？

これに対しても、ゲノム編集とはどういう技術かというと、簡単に言えば「ある特定の遺伝子の働きを壊す技術」です。例えば寒さに強いトマトを作りたかったら寒さに敏感な遺伝子を壊す、というもの。目的の遺伝子に狙いを定める技術クリスパー・キヤスナインが開発されたことで、とても簡単に思い通りの作物・生物を作ることが可能になりました。

現在流通している主な遺伝子組み換え作物は、大豆・トウモロコシ・ナタネ・綿の4品目です。しかし、開発から時が経つに連れて遺伝子組み換え作物がもたらす様々な害が認められ、現在では栽培国・開発作物が増えなくなってきたています。ただし、日本は大量の作物を輸入に頼っているので、多くの加工食品に遺伝子組み換え作物が使われていることは間違ありません。

遺伝子組み換え“生物”としては、2倍のスピードで成長する鮭「アクアアドバンテージ」が流通しています。これはアトランティックサーモンにキングサーモンの成長ホルモンを注入する遺伝子を入れ、さらにゲンゲ（深海魚・寒い時期でも成長ホルモンを分泌する）の遺伝子を入れたものです。通常のアトランティックサーモンの成長ホルモンと同様にこれらが働き、みると成長するのです。

実験段階で失敗した例もあります。成長を促進するホルモンを牛や豚に入れたところ肉の量は増えたのですが、骨の成長がついていけずに立ち上がりになかなかたそうです。

モモンを作る遺伝子を入れ、さらにゲンゲ（深海魚・寒い時期でも成長ホルモンを分泌する）の遺伝子を入れたものであります。通常のアトランティックサーモンの成長ホルモンと同様にこれらが働き、みると成長するのです。

モモンの成長ホルモンと一緒に利用されたり家畜の飼料になつたりしていますが、壳に込み時には「遺伝子組み換えでない」と謳っているのであります。この大豆は主に油として利用されたり家畜の飼料になつたりしていますが、壳に込み時には「遺伝子組み換えでない」と謳っているのであります。小麦での開発も盛んに行われています。これらは間もなく日本にも入ってきます。

そして実は日本でも、いろいろなゲノム編集作物が開発されています。芽に毒を含まないジャガイモ、血圧上昇を抑えるGABAを多く含むトマト、収量が多い米、油脂を多く含むよう改変した燃料用の緑藻などが「役に立つ」作物として研究開発されているのです。

先行するアメリカではゲノム編集による除草剤耐性ナタネの種子販売が本格的に始まりました。高オレイン酸大豆もアメリカで広がりを見せてあります。この大豆は主に油として利用されたり家畜の飼料になつたりしていますが、壳に込み時には「遺伝子組み換えでない」と謳っているのであります。小麦での開発も盛んに行われています。これらは間もなく日本にも入ってきます。

モモンを作る遺伝子を入れ、さらにゲンゲ（深海魚・寒い時期でも成長ホルモンを分泌する）の遺伝子を入れたものであります。通常のアトランティックサーモンの成長ホルモンと同様にこれらが働き、みると成長するのです。

モモンの成長ホルモンと一緒に利用されたり家畜の飼料になつたりしていますが、壳に込み時には「遺伝子組み換えでない」と謳っているのであります。この大豆は主に油として利用されたり家畜の飼料になつたりしていますが、壳に込み時には「遺伝子組み換えでない」と謳っているのであります。小麦での開発も盛んに行われています。これらは間もなく日本にも入ってきます。

アメリカでは既に販売

れました。

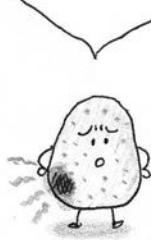
また、呼吸器障害症候群ウイルスに耐性のある豚は、ウイルスの侵入口となる蛋白質を壊すことで作られました。

同じ方法で作られたのが中国で生まれた双子の赤ちゃんです。HIV の侵入口となる蛋白質を壊して作られたのです。

日本でも肉の量が多いトラフグやマダイの開発が行われています。

で生まれた双子の赤ちゃんです。HIV の侵入口となる蛋白質を壊して作られたのです。日本でも肉の量が多いトラフグやマダイの開発が行われています。

せっかく
教えて
あげたのに



ゲノム編集を飛躍的に容易にしたクリスパー・キヤスナインは、鎖状になつた DNA をハサミで切るような技術。狙つたところだけを切ることができるものですが、実は目的以外のところを切ってしまう（働くなくさせてしまう）ことも多いことが知られています。これをオフターゲットと言います。

例えば先述の中国の赤ちゃんは西ナイルウイルスに感染しやすく、インフルエンザが

重症化しやすく、さらに脳の認知機能にも問題があること

がわかつています。「狙つた以外の何か」が壊れてしまつたのでしょう。

オフターゲット以外にも色々なことが起きています。

スウェーデンのカロリンスカ研究所の発表によると、通常はガン抑制遺伝子を持つてゐる生物でも、ゲノム編集の影響でガンの発生を抑える力が弱まり、罹患しやすくなる場合があるというのです。

ジャガイモの打ち身は黒く変色しますよね？ この変色を低減したジャガイモ（2017 年に輸入承認）では、傷の部分にできた毒素（血管収縮作用）を私たち人間は知らずに食べることになります。せつかく「黒いところは毒があるよ」と教えてくれていたのに、です。その他にもこのジャガイモは、特定の遺伝子を壊したことにより病氣に弱くなり、糖尿病・アルツハイマー病・ガンなどを引き起こす物質や神経毒性を持つ物質が増加していると指摘されています。

見過せない環境への影響

中国政府はゲノム編集食品について遺伝子組み換え並みの規制をしています。EU やニュージーランドでは市民団体が裁判に持ち込んで規制を勝ち取りました。

日本ではどうでしょう？

厚労省が、ゲノム編集は（他の生物の遺伝子を入れるわけではないので）従来の品種改良と変わらないとし、規制対象外と決定してしまいました。開発者に對して「情報提供を求める」ものの、義務ではなくいため野放し同然です。環境省もゲノム編集作物・生物は安全審査も無しに自由に栽培・飼育を認めるとしました。

内閣府食品表示検討委員会

ゲノム編集食品も同じ。ひとりにより病氣に弱くなり、とたび自然界にタネが散らばれば、もう誰にも止めることはできません。

私たちにやむむじ

天笠氏は最後に、私たちでいることを 4 つ挙げました。

- ◆ 遺伝子組み換え・ゲノム編集を「拒否」しよう
- ◆ 産直システムで、出でいるの確かなものを食べよう
- ◆ 種子を守ろう
- ◆ 政府に規制を、自治体に独自の条例を求めよう

参加者の感想には、「周りの人伝えたい」「子どもが心配」「表示されるよう行動したい」などの声が多く寄せられました。

ジャガイモの芽に毒があるのは、芽が大切だから。リンゴが変色するのは中身を酸化から守るために。自然にはすべて意味があるのです。

人間には力の及ばない複雑なバランスで成り立つてゐる生命。壊しても良い遺伝子など、ひとつも無いのです。

ノム編集食品については「表示の必要無し」と決定。私たちの「選ぶ権利」はどうへ？



●暑い夏でした。激しい雨の時もありました。配達のみなさん、ありがとうございました。また、それを支えてくださった皆さんもありがとうございました。実りの秋、食欲の秋がやってきます。食べる量は減つても食いしん坊は相変わらず。おいしいもの、たくさん紹介してくださいね。

(日野市 藤田 玲子さん)



●暑い夏でした。激しい雨の時もありました。配達のみなさん、ありがとうございました。また、それを支えてくださった皆さんもありがとうございました。実りの秋、食欲の秋がやってきます。食べる量は減つても食いしん坊は相変わらず。おいしいもの、たくさん紹介してくださいね。

(八王子市 立石 美代子さん)

●体が疲れていると何が欲しいのか、何を食べれば元気になるのかがわかります。自然派くらぶの食品はひとつひとつ私の疲れを治してくれる薬の様なありがたい食品たちです。感謝して体のためにいただきます!

(多摩市 田中 敦子さん)

●SDGsの話、大事なことを分かりやすく掲載頂き、ありがとうございます。ゲノム講演も素敵な企画ですね。

(八王子市 木全 由規さん)

●生協を長年利用させて頂いているおかげで食の安全、地産地消、食育、SDGs、防災の備え等々、関心を持ち、考え、自然に知識として身につける事が出来たように思います。ぽらーのクイズも楽しみながら、知らないことは調べたり考えたり出来て良いと思います。

(八王子市 立石 美代子さん)

●子どもとぽらーのクイズを楽しんでいます。マイタケで茶わん蒸しが固まらない? たんぱく質を分解するから

。では、肉と一緒に調味料とつけておいたらやわらかくなる? と、どんどん話がふくらみちょっとしたお勉強になりました。

(世田谷区 中館 彩子さん)

●「ベビーサイン講習会」の記事を読んで、またこの講習会をしてくださるならぜひ参加したいと娘たちと話しています。よろしくお願ひします。楽しみにしております。

(府中市 小林 俊子さん)

* 自然派ママくらぶ 自主上映会のお知らせ *

いたします ~みそをつくるこどもたち~

未公開映像をもって
監督來たる!

オオタヴィン監督作品

福岡県にある高取保育園。ベストセラー『はなちゃんのみそ汁』のはなちゃんが通った保育園としても知られています。園児たちは裸足で駆け回り、竹馬で遊び、自分達が食べる味噌を毎月100キロ仕込みます。そのエネルギーの源は…? 笑って、泣いて、元気をもらう、子育てエンターテイメント・ドキュメンタリー! 組合員以外のお友達もどうぞ誘ってお申込みください。

日 時 12月13日(金) 10:00~13:30
会 場 アミダステーション
(JR八王子駅北口・京王八王子駅から徒歩5分)
入 場 料 1人1200円 乳幼児同伴OK (玄米だんご汁付き)
定 員 40名
申しこみ 自然派くらぶ生協まで 042-644-1811 (詳しくは10月28日から配布のチラシをご覧下さい)



庄内ふれあいの旅

庄内対馬米左衛門(庄内米生産者)を訪ねる「庄内ふれあいの旅」。今回は小学生4人を含む11人が参加し、初秋の山形県三川町を訪ねました。

2019年
9/28(土)～29(日)



庄内
ふれあいの旅



方々との交流会。一人一人の挨

田んぼでは頭を垂らした黄

金色の稻穂が子どもたちを

待つていました。順番でコンバイン搭乗体験です。大きな音と共に

一度に6列もの稻がどんどん

刈られる様子を運転席から眺

める顔は真剣そのもの。鎌で稻

を刈つたり束ね方を教わつた

あまるめ

り、東京では味わえない貴重な

体験をしました。

夜は宿の大広間で生産者の

方々との交流会。一人一人の挨

拶の後、グラスを持って席を移

動してのお喋りもお楽しみ。こ

こでは沢山の料理が並びまし

たが、やっぱり米左衛門の新米

が一番のごちそう。生産者のご

家族手作りの漬物と共に箸と

地酒が進みます。「昨年の不作

を考へると今年は本当に豊作

で良い米ができた」と、生産者

の皆さんのが口を揃えてうれし

そうに話していました。

翌日は加茂水族館や山居倉

庫などを観光。生産者さんと

子ども達が手を繋いで歩く微笑

ましい姿も見られ、すっかり

自分のふるさとに帰ってきた

みたいで。最後はまたいつも

の様に「行つてらっしゃい!」

「行ってきます」の声で庄内を

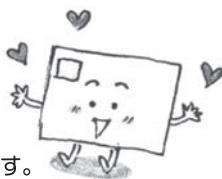
後にしました。



山居倉庫でお米について説明をする菅原孝明さん。生産者さんは観光のガイドも務めてくれます。

*きりとりせん

ぽらーのレター



「ぽらーの」へのご意見・ご感想、ご提案、オススメ料理など、お寄せください。
なお、お便りは、本誌の他、ホームページ・商品カタログ等に掲載させていただく場合があります。
ご記入はボールペンなど濃い筆記具でお願いいたします。

クイズの答え

名前

組合員
コード (6ケタ)

住 所 () 市 区 () 町

10月の日録

- 1日(火) 食と農をつなぐ会 畑活動
- 4日(金) 水田トラストの会 打合せ
- 7日(月) 理事会
- 11日(金) 自然派くらぶまつり出店説明会
自然派ママくらぶ まつり準備
- 14日(月) 防災・減災セミナー
- 15日(火) 食と農をつなぐ会 まつり準備
- 17日(木) 靴の相談・販売会
- 18日(金) 自然派ママくらぶ 上映会試写
水田トラストの会 まつり準備
- 24日(木) 虹の会 バザー準備作業
- 25日(金) 自然派レッスン 脳トレ英語
- 29日(火) 食と農をつなぐ会 畑活動

11月の商品委員会

26日(火) 秋川牧園

安心飼育の鶏肉

- ・会場 生協会議室
- ・時間 10時～13時頃迄

傍聴を希望される方は生協にお申込みください。
(定員5名) 042-644-1811

当選者の発表

応募総数 16通

答え 先月のクイズ
「③ 1964年の東京オリンピックの種目は?」

● ● ●
阿酒稻

部井葉

暉節幸

美子子様
様様

(八町日王田野市市)

この秋、ワールドカップで盛り上がったラグビー。テレビで観ていて、何となくルールもわかつてきただといふ人もいるのでは。では、次の反則のうち、ラグビーにないものはどれでしょう?

- 1.ハンド
- 2.スローフォワード
- 3.オフサイド
- 4.トラベリング
- 5.ノックオン



応募要領

この裏面(7面下段)にクイズの答えと必要事項を記載の上、注文用紙と一緒に配達便にのせていただきください。〆切は11月17日(日)必着

プレゼント

正解者の中から抽選で3名様に商品利用券(500円)。

2019年度総代の皆さまへ

地区総代会議を開催します



今年度の地区総代会議を下記日程で開催します。地区総代会議は総代が生協の事業や活動の進捗状況を確認し、意見交換する場です。総代の方は、都合のいい日時を(A)～(C)から選んでお申込みください。

11/29
(金) 調布市文化会館たづくり 11階 1103学習室
(A) 10:00～12:00

12/5
(木) 八王子労政会館 3階 第4会議室
(B) 10:00～12:00 (C) 13:30～15:30

詳細はご案内のお手紙をご覧ください
(お問合せ TEL 042-644-1811) 保育あり(要予約)



昨年の会議の様子です。明るい雰囲気の中、活発に意見が交わされました。



次年度、あなたも総代になって一緒に自然派くらぶ生協をより良い生協にしていきませんか?
興味のある方はぜひお問合せください。

きりとりせん



ぽらーの クイズ